

「学校の生活様式」

宮城県教育委員会

1 基本的な感染予防**(1) 学校にウイルスを持ち込まない**

- 毎朝、検温を行い、家庭で健康管理をする。・・・所定のフォームに体温と健康状態を入力し「送信」ボタンを押して必ず提出する。
- 発熱等の風邪症状が見られる場合には、自宅で休養する。
- 体調不良の家族がいる場合は、登校を慎重に判断する。

(2) 感染の予防の徹底

- マスクを正しく着用する。
- こまめな手洗いを励行する。
- 「3つの密」の回避（密閉・密集・密接）※こまめに換気を行う。
- 家庭においても感染症拡大を予防する、新しい生活様式を実践する。
※手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う。（手指消毒薬の使用も可）

2 活動時の感染予防**(1) 登下校時**

- マスクを着用するとともに、咳エチケットを励行する。
- 周囲の人とできるだけ1m～2mの距離をおいて移動する。
- 周囲の人との距離が近い時は、会話は控える。
- 学校に着いたら、手洗いしてから教室に入る。

(2) 授業時

- マスクの着用が支障となる学習活動を除き、常時着用する。
- 可能な限り、常時換気をする。
- 教室に入るときは、手洗いをする。

(3) 休み時間

- 外から教室に入る時やトイレの後、手洗いをする。
- トイレにおいても、密集にならないようにする。
- むやみに周囲のものに触らない。

(4) 昼食

- 昼食の前後に手洗いをする。
- 食事は、対面にならないように、横並びでそれぞれ取り、会話を控える。
- 屋外での食事を行う。

(5) 毎日の清掃

- 清掃を行う際は、換気のよい状況で、マスクを着用して行う。
- 掃除が終わった後に手洗いをする。

3 帰宅後の感染予防

- 帰宅したら、手や顔を洗い、できるだけすぐに着替えて、シャワー等で汚れを落とす。
- バランスのよい食事をとり、十分な睡眠をとる。

新型コロナウイルス(COVID-19)感染防止のための「学校の生活様式」を、学校においても、生徒に指導します。御家庭でも、学校の感染予防対策に、御協力をお願い致します。

宮城県教育委員会

1 特に御協力いただきたい予防対策

- 毎朝、検温を行い、所定のフォームに入力し、「送信」ボタンを押して必ず提出する。
- 発熱等の風邪症状が見られる場合には、自宅で休養する。
- 体調不良の家族がいる場合は、登校については慎重に判断する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗い、できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかを把握する。

2 主な感染症予防対策

- 「3つの密」の回避（密閉・密集・密接）※こまめに換気を行う。
- 周囲の人との身体的距離（ソーシャルディスタンス）を保つ。
 - ※人との間隔はできるだけ2m（最低1m）あける。
 - ※会話する際は、可能な限り真正面を避ける。
- 登下校時及び学校内では、常にマスクを着用する。※咳エチケットを守る。
- 手洗いを励行する。
 - ※手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う。（手指消毒薬の使用も可）
- 共有部分（ドアノブ、手すり、スイッチ等）を消毒する。

3 その他

- 詳しくは、厚生労働省の新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」のホームページを御覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

【上記用語の注釈】

- ① COVID19とは「CoronaVirus Disease 2019」を略した新型コロナウイルス感染症のこと。
- ② 3つの密とは日本政府が推奨している集団感染が発生しやすい3つの条件をまとめた呼称のこと。・換気が悪い空間（密閉空間）・人が密集している（密集場所）・近距離で会話や発声が行われる（密接場所）のこと。
- ③ ソーシャル・ディスタンスとは、人と人との距離を物理的に空けること。